

Q	A
<p>当初案では、地区の区割りだったが、反対意見が複数あって選択制に至った。</p> <p>区割りのアンケートに賛成も多数あった中、先週末の説明会や自由意見欄で区割りを望む人もいる。</p> <p>地区の区割りは3月の答申で一切反映されないということで間違いないか。ふりまわされないか</p>	<p>当初案（地区ごとに学校指定）に戻ることはありません。</p>
<p>令和6年度に変更を希望する方はどの程度いますか？</p> <p>令和6年度に移動を考えている。</p>	<p>申立手続きを終了している方は8名です。</p> <p>相談は複数件入っている状況ですが、その方たちは、現時点では申立には至っていません。</p>
<p>郷州小や御所ヶ丘小の地区の方々は、松並青葉から児童が流入することについて、住民の方々の御意見は反対意見が多いものなのか。</p>	<p>各学校のPTAには既にお知らせしていますが、大きな反対意見は寄せられていません。</p> <p>地区の皆様については、まちづくり協議会の会長さんにしか説明をしていない状況ですが、学校は地域の核になる施設であるため、児童が来てくれることは歓迎すると言われています。もちろん地域には様々な意見があると思いますが、現在は教育委員会には反対意見は寄せられていない状況です。</p>
<p>選択制になったことで、市も想定通りに進まないことがあるかと思う中、支援策を考えていると思うが、地域の方々から不満が出るとは思いますが、不満に対して、選択した地域の責任になることはないか？</p> <p>別の考えも考えていただけるということか。</p>	<p>前回の説明会でもそのような意見が出ましたが、今回このような事態となったのは、市の推計の甘さというところで肝に銘じております。</p> <p>地域の皆様に責任はありません。市としましても、大切なのは子どもたちの教育環境の確保ですので、結果として課題解決に至らない場合は、様々な対策を考えていきます。</p>
<p>選択制ということで近くの黒内小を考えているが、御所ヶ丘小や郷州小を選ぶにあたっての魅力、メリットとかが分かるものは提供されるのか。</p>	<p>学校の情報を知りたいという御意見が多かったので、小中学校の概要として、昨日、各校からいただいた情報をHPに載せています。</p> <p>4月以降には学校のPR動画を順次発信していき、5月18日には、9校すべて集まっての学校説明会を実施予定です。その後、5～6月に、学校施設見学会も実施していきます。</p>
<p>アンケート結果や質疑応答内容を確認した上で質問。</p> <p>御所ヶ丘小と郷州小に200名ずつ移動しないと解消できないと思うが、家庭によっては自家用車の送迎は可能か。</p> <p>多くの台数が送迎することで近隣の住民に迷惑がかかるのではないかとすることを危惧。</p>	<p>現在も家庭の事情で送迎している御家庭はあるため、禁止することはありません。</p>
<p>区域変更や統廃合について</p> <p>時限を決めて選択制を維持するのか。</p>	<p>中長期的な市内全校の適正規模見直しは、すぐに行うことではありません。また、今回の対策は、この先1</p>

統廃合等あっても郷州や御所ヶ丘を選択したことは在校中は維持されるのか？	0年、15年の時限的な対策となりますが、途中で統廃合等が行われても、スクールバス通学者が在校中は、その選択は維持されます。
今回の案がうまくいかなかった場合、過大規模校が令和23年ごろまで解消しない。 文科省ではなるべく早く過大規模校を解消するように通達があるようだが、市としてはいつごろを目途に過大規模校解消のスケジュールを組んでいるのか。	あくまでも予測であり、希望にもなりますが、まずは3割の方に移動の御協力をお願いできればと考えています。その後の推移をみて、令和15、16年ごろには、この制度を継続するべきかどうか判断することになると思います。
10年ごろという年数は、文科省がいうなるべく早くということに一致するという認識か？ 10年あれば5年ほどで新設校を建設することも可能だと思うが？	文科省からは、大規模化が続く場合、解消に向けて新設もしくは学区変更の見直しなどを検討するという指針が出ていますが、新設校は建設して開校するのが令和12年であるスケジュール感となり、その時点では黒内小学校児童数は減少傾向に転じ、小規模校、場合によっては単学級になることも考えられることから、今回の対策としては検討していません。 また、これまでは、通学区域審議会を児童生徒数が多くなった際にのみ立ち上げ、課題を審議してきましたが、これからは毎年審議会を存続させ、審議を継続していきたいと思っています。 その中で、徒歩圏での通学区域の変更等も考えていきます。令和7年度対策としては、なかなか地域の理解も得られなかったという経緯がございますので、長期的に地域と話し合っていきたいと思っています。ご協力をお願いいたします。
(意見) 都市計画との連携が取れない中では、「これ以上は児童数が多くなってしまうため、開発しないで」と伝えても権限が届くか分からない中、新設も一つの案として検討していただければ守谷市ももっと盛り上がっていくかと思うので、御意見です。	御意見ありがとうございます。 今回の件も踏まえ、企画部門、都市計画部門とも連携して、どのような形で守谷市の人口を増やしていくかを考えていきたいと思っています。
P9 黒内小の現状の中で、お昼休みの時間が3つに分かれているという話はどういうことか。 給食を食べる時間がずれてくるものなのか	1200人ほどいる児童が一斉にお昼休みに入ると、600人ほどが校庭に出て遊ぶことになってしまいます。そのため、掃除の時間、スタディタイム、お昼休みと時間帯を3つに分けて、クラスごとに組み合わせて校庭に出る人数を限定し、児童が重ならないよう実施しています。どの学年もクラスも、最終的には同じ時間、週の時間は確保できるような形となっています。 給食の時間は、全学年同じです。
P29 (スクールバス導入による学校選択) 児童クラブ利用する家庭 自家用車による送迎が困難なご家庭については、バスで松並青葉地区や守谷駅周辺等に送ってもらった後	児童クラブは原則保護者引渡しとなっているため、通常ですと、保護者が児童クラブまで迎えに来るということになります。バスを利用する場合、バス到着場所まで迎えに来てもらうことを想定しています。

は、親が迎えに行けばいいが、子どもが一人で帰ることを想定しているのか。	
迎えに行くところは屋外になるのか、施設の中になるのか。	検討中です。
保護者による送迎も可ということだが、通常の送迎や運動会や授業参観の行事の際の、駐車場は確保されているということでしょうか。	御所ケ丘小の場合は、イベント等の際に反対側の御所ケ丘中の駐車場を現在使用しています。 郷州小は、隣接しているプール施設の跡地使用を検討しています。
黒内小はプール施設がなく、常総運動公園で行っていると聞いたが、他の学校はどうなっているのか。	黒内小に限らず、今年度から全校で自校プールは使用していません。施設の老朽化のため、今年度から方針を変更し、常総運動公園やみずき野のプール施設を使用して実施しました。 来年度以降は、小学3年生から中学3年生は常総運動公園で水泳授業を実施し、小学1、2年生は授業の民間委託を予定しています。市内事業者であるジョイフルアスレチックとイトマンスイミングスクールで、全小学校の1、2年生の授業を民間委託するよう準備を進めています。
指定の体操服について、転校した際はその体操服は使用できるのか、また買い替えた際に補助はでるのか。	転校前の学校の体操服は移動先でも使用できることは、学校側に確認しています。 買い替えた際の補助については、現在検討中です
学区編成等の経緯を聞いたが、スクールバスを利用するとか考えると、親としては最悪のケースを考えなければならない。 郷州小や御所ケ丘小の保護者の全員が賛成しているとは限らないし、実際にそのような話を聞いたことがあり、市の想定よりも黒内小を選択する人も多いと思うが、並行して小学校の新設を考えた方がいいと思うが、性善説としてきれいに移動してもらえると考えているのか。	実際には、移動人数が多くなかったことも想定しなくてはいけないと考えています。バスもご用意させていただき、黒内小学校の過大規模化についてもプレハブ設置等を考えていきます。また、同時に、企画部門などと協議して、新設についても市全体の観点から検討していきたいと思います。
学区編成については、守谷市全体で考えるべきだと思う。 そういう案を検討していたかと思うが、住民の反対や議員の意見もあってできなかったということか。	徒歩圏の通学区域の変更は、通常3、4年かけて地域の理解を得て丁寧に行っていくものですが、今回は令和7年度からの実施という短い期間での対応だったため、地域の方の理解を得ることが難しかったと考えています。 ただ、意見をいただく中で、中には現時点でも移動しても良いと考えてくれる方がいることもわかりましたので、来年度以降、適正配置・適正規模といった観点で引き続き検討していきます。徒歩圏の通学区域変更案が、全くなかったというわけではございません。
区割りありきで説明会に臨んだが、選択制ということ	通学区域審議会が3月上旬にあるため、そこで皆様の

<p>は決定でよろしいか。</p> <p>松並青葉地区全体ということではよろしいか？それとも黒内小学校区全体なのか？</p>	<p>意見を伝えさせていただいた後、3月中旬に決定予定です。変更はないとご理解ください。</p> <p>対象地区としては2つあり、黒内小学校区全体では徒歩での通学区域変更となり、このうち松並青葉地区限定でスクールバスを利用して選択できるということです。</p>
<p>黒内小学校の裏にある公園の土地の所有者はだれになるのか。</p> <p>その土地（土塔森林公園）を利用できないのか。</p>	<p>長龍寺の土地を市がお借りしている形です。</p> <p>土塔森林公園は保存緑地に指定されていることから、プレハブや増築棟を建設するには困難で、ハードルが高いと考えています。公園として位置付けられているので、地域の方のご理解や、所有者の承諾も必要となります。</p>
<p>プレハブはどこにどれくらいの大きさの建物を検討しているのか。</p>	<p>体育館脇の職員駐車場敷地を検討しています。</p> <p>建物は2階建てで、特別教室（理科室と図工室）や普通教室を3～4室を確保する予定です。</p>
<p>今日現在でどのような黒内小の対策検討案をおっしゃっていただけるのか。</p>	<p>敷地内でのプレハブによる増築と通学区域変更の見直しが挙げられます。</p> <p>新築に関しましては、つくばみらい市等の近隣市は区画整理、開発時に学校用地を確保し、学校建設が計画時から予定されていましたが、松並青葉地区が整備された際、学校用地は予定されていませんでした。その当時、黒内小学校自体が単学級または2学級の小規模校だったため、松並青葉地区に学校を設けなくても、すぐ近くに黒内小学校があるとの判断があり、今日に至っています。</p> <p>これまでに2回増築して対応してきましたが、限界がきていることも充分わかっておりますので、新築については、現時点では明確にお答えできませんが、企画部分とも協議し、通学審議会での審議やコンサル等の推計も踏まえて検討していきます。</p> <p>守谷駅周辺のマンションの可能性なども含め、まちづくりの一環として企画部門と協議していきたいと考えています。</p>
<p>プレハブでの対策ということだが、移動者が3割の移動者を見込んでいるが、それが想定外の場合、箱モノの問題としてはクリアできるのか。</p>	<p>教室数の確保としてはできます。</p> <p>ただ、校庭だけは、広めることができません（確保が必要）。</p>
<p>仮に学校を移す選択をした場合に、相談学級に通っているため、児童の精神的なケアを懸念している。</p> <p>学校を変更した児童、保護者に対して、ケアしていただける窓口は設置していただけるか。</p>	<p>市としても、スクールカウンセラーやソーシャルワーカー配置の強化を図っており、今回の件に限らずサポートはさせてもらっています。</p> <p>元々体制としては整っているため、専門家とのつながりを継続し、対応していきます。</p>
<p>登下校の安全性について、松並青葉から御所ケ丘小学</p>	<p>松並青葉から御所ケ丘中までの通学ルートについて</p>

<p>校にスクールバスの運行されるようだが、中学校は御所ヶ丘中学校に自転車で通学することになる。</p> <p>松並青葉から御所ヶ丘中学校まで安全なルートがあまり思いつかないがどうお考えか。</p>	<p>は検討中です。</p> <p>道路管理者と、歩道の管理を検討していかなければならないと考えています。</p>
<p>北園交差点の混雑回避として、遠回りすることもあるという内容だが、その内容があれば教えていただきたい。</p> <p>茨城県の管理ということだが、県の見解はどのようなになっているのか教えていただきたい。</p>	<p>北園交差点の横断児童数が増えるに当たり、市としては通学補助員の設置、県も歩道の拡幅、待機所の確保また、警察も青信号時間の延長等の対策をしてきました。また、以前は歩道橋設置の案もあったが、県としては通行が朝と夕のみに集中し、日中はあまり使われていない状況であるため、歩道橋自体が撤去の方向である中、話が進まなかった経緯があります。</p> <p>今後も県に働きかけ、検討していきたいと思っています。</p>
<p>本日の説明会は令和7年度の入学の方向けだったが、令和8年度の入学者向けの対応にはどのようなになっているのか。</p>	<p>制度の開始が令和7年度の入学生からということで、制度が浸透するまで、令和8年度以降も同様に考えていただければと思います。</p>
<p>御所ヶ丘小、郷州小を選択しても抽選があるということとは落とされてしまうこともあるということなのか。</p>	<p>あくまでも受入れ人数は目安です。</p> <p>この考え方として、現在の想定クラス数+1・2クラスとなるような人数を、目安として記載していますが、申込状況によっては、学校と相談して受入れ可能かどうかを検討していきます。</p> <p>それでも、人数超過した場合は、第1希望第2希望を調査させていただき、第2希望には入学できるように対応していきたいです。</p>
<p>第2希望が黒内小だった場合、それは間違いなく入学できるものなのか。</p>	<p>本来の通学区域は黒内小ですので、黒内小学校に通えないということはありません。</p>
<p>令和8年度以降の同じ選択制度というところで、具体的にいつまで時限的な措置という認識であっているか。</p> <p>例えば、令和7年度に入った子供が黒内小で令和8年度に入学する子供が別の学校に行かされるということはないという認識でよいのか。</p>	<p>スクールバス導入については、黒内小学校の児童数が適正規模に近づいた時点で終了させていただきたいと考えております。終了した時点で他の小学校に通っていたお子さんを途中で黒内小に戻すことはいたしませんし、令和7年度に入学されて、その下にお子さんがいらっしゃる場合、兄弟が一緒の学校に通えるように最大限の配慮をさせていただきます。</p> <p>ただ、難しいのはスクールバス終了時期、例えばきょうだいの歳の差が7つ以上あった場合、上のお子さんが卒業し、その学校に慣れているから入学前のお子さんも同じ学校に通いたいという御希望があった場合、その時にスクールバスの終了年度がみえている場合は、ご相談させていただくことになると思っております。</p> <p>しかし、しばらくスクーバスは続くと考えておりますので、きょうだいは同じ学校に通えるよう対応してい</p>

	きます。
バス停について、商業施設が使用できれば1か所になるとの話だったが、全員が移動することになった場合大きな人数になるが、待機場での安全性はどのように考えているか。	登校時の待機場所について、商業施設の待機場は屋根があるため、天候問題は大丈夫だと考えており、バスの乗遅れはシステムで管理してまいります。待機場での安全性については、保護者の方の御協力もいただければありがたいが、バス停に通学補助員のような方を配置することも検討します。
黒内小学校の設備について、特別教室はプレハブという話だったが、体育館の不足はどのように考えているのか。	他の学校でも雨の日等は体育が重なり、体育授業を教室で実施することもある状況です。黒内小学校は、増築時に新校舎の一部を2教室合わせた大きさで使用できる仕様としているため、ここを空き教室とするなど、対応策について学校と協議していきます。
御所ヶ丘小や郷州小に令和7年度以降入学する家庭に対して、何も説明をしていないと思うが、決定してからの説明だとかなりの不満等の負の感情を抱かれるかもしれないと感じてしまうがどのように対応する予定か。	御所ヶ丘小と郷州小に通われている全保護者に対しては、学校から既にメールにてお知らせ済みです。ただし、令和7年度以降入学するご家庭についてはまだお知らせしていませんので、今後学校と相談して対応したいと思います。
(要望) P39 スケジュール 4月13日の説明会の際には、P23のような学校を比較できるような資料を用意していただきたい。 児童数学級数教員数、英語の時間等、クラブ活動の種類、私立中学校の進学率？ 校庭の広さ、教育委員会が作成するフラットな目線の資料を用意していただきたい。	ご用意いたします。
(要望) 学校見学会後のスケジュール感後ろ倒しできないか	バスの契約の関係から、あまり後ろ倒しできないと思うが、業者と協議して検討してまいります。
(要望) 定期的な移動予定者数の公開をお願いしたい。	市HP上で期間を区切って、公開していききたいと思います。
学童保育について、駅から近い松並青葉地区は徒歩圏をメリットに感じている方が多いと思う。 家帰って車に乗って迎えに行くと19時を過ぎてしまうかもしれない。 19時迎えの延長を検討していただけるか。 また預かり場所について、学校周辺等で保育施設等は検討しているのか。	お迎え時間の延長は難しいと思いますが、駅周辺での預かり場所については、担当課と協議してまいります。 そこまではスクールバスでお送りする予定です。
(意見) 令和7年度に、この問題を早期に解決するには、バススクール案というのは現実的にこれしかないと思うが、参加されている皆さんが賛成しているわけではない。なにかしら他の対策案を講じて並行して行われなくてはならない。	先週の日曜日の説明会対象も松並青葉地区でした。 徒歩圏の通学区域変更案としては、黒内小学校と他の学校の隣接している周辺地域について、幹線道路や線路で区切ることで通学路の安全を確保し、こどもたちの人数も周辺の学校に寄せていくことができるということを対策案としてまとめ、12月以降、該当地域に提案をしてみました。しかし、該当となった地域は

先週の日曜日の 294 号線より黒内小学校側の意見はどうだったのか。	昔からの祭礼の氏子のつながりがあつたりと地域の結びつきの強い地区で、令和 7 年度から突然学校が分かれてしまうのは非常に抵抗があるというご意見をかなり多くいただきました。令和 7 年度からという短い期間での対策実施は難しかったですが、こういった地域性なども配慮し、今後どうしていくかを引き続き協議していきたいと考えています。
294 号線より黒内小学校側の意見として、松並青葉地区の移動者が少ない場合、松並青葉地区への一種の負の感情が出てしまうのではないかとすることを危惧している。	全地区、全保護者向けアンケートの結果、スクールバスのみの対策だけで良いという回答は、意外と少なかったです。 徒歩圏の通学区域の変更を実施した方がいいとの回答が 3 割。徒歩圏の通学区域変更と同時にスクールバスを実施した方がいいとの回答が 4 割。 この結果からは、皆さん、徒歩圏の通学区域の変更をしなくてはいけないという認識はあると考えています。この考えが絶えないうちに、通学区域変更については引き続き検討していきたいと思います。
この件について、市長は把握していることなのか。 教育委員会だけで決定していける案件ではないため、市長がどのようなお考えなのかを伺いたい。 情報提供をこれからしてほしい。	状況については逐一市長に報告しており、他部署と協議して市全体として最良の案を提示するようにということになっています。 校舎の新築だけではなく、子どもたちの居場所等、全体的な教育環境も含めて、駅の東側について検討していきたいと考えています。
推計について。 守谷市全体の推計か。黒内小の地区に限ってみているのか。	市全体を行政区別に分けて推計しているため、学区別に分けて検討することが可能となっています。
御所ヶ丘小と郷州小にスクールバスに希望を出した後に、家庭の事情で黒内小学校に戻すことは可能か。	可能です。
バス 1 便というのは、バス 1 台という意味なのか。	1 便というのは、その時間帯に 1 回ということで、1 台というわけではなく、人数に応じたバス台数を確保する予定です。
来年度以降も本日のような保護者説明会は実施するのか。	制度が浸透するまでは、説明会は必要と考えています。
黒内小の休み時間が他の学校より 5 分短いとあったが、そのことについて教えて欲しい。	学校として短くしているわけではありませんが、教室移動時間等を考えると、実質短くなっている部分はあるかもしれません。
(意見) 子どもたちにとって遊びの時間はとても大切だと感じているため、休み時間の確保をお願いしたいと思う。	
(意見) プレハブについて、夏場は 50 度とかとても暑くなっていたということを聞いたことがある。箱があればよいという考えではなく、質も考えていただき	

たい。	
先生や子どもたちに負担がかかっている現状だと思っているが、子どもはそのまま黒内小学校に通うことを希望していることもある。そんな中、教員の数は増やすことはできないのでしょうか。	教員の数は、教室数等で定数が決まっていますが、教員をサポートするため、市費の補助員等を配置しています。黒内小に限らず、守谷市内はどの学校でも同じ教育の質を保っていることを強みにしているため、教員のサポートを含め、教育委員会として対応しています。
アクティブラーニングとは、専門の方が授業をしてくれるものなのか。	アクティブラーニング室というのはあくまでもツールであります。アクティブとは頭の中が活発になるということで、そのような環境を提供する教室のことです。その環境をより活用できるよう、教員の研修も併せて実施しています。
(意見) この対策は乱暴だと思い反対している。全国的に、過大規模校対策として空き教室がある市内の他校に移動させるということを行っている市町村はあるのか。	過大規模校対策としてスクールバスを運行している市町村は見受けられませんでした。多くの自治体では新設分離や、変わったところでは中学校に6年生だけ移動させて分校とするという対策を実施していました。6年生の分校ということも考えましたが、進学先の守谷中学校敷地内に6年生の校舎を建ててしまった場合、中学生と黒内小6年生の校庭の使用順序等混乱してしまうほか、学校としての一体性が失われてしまうという判断があり、採用に至りませんでした。ここまでにくるまでに、色々な対策は検討したのですが、現時点で収束した対策案ということで御理解いただきたい。
守谷中学校はこのような問題は起きないのか。	現時点では松並青葉の皆様が守谷中学校に入学したとしても、受入可能という推計になっています。ただ、今回は推計の甘さが招いた結果である点を強く反省しておりますので、今後も意向調査や推計業務を密に実施し、問題が発生しないように検討していきたいです。
学校の新設はできないのか。	建てられないわけではなく、今回の対策としては新設だと間に合わないということです。さらに、新設したとしても人口が減っていくことが推計で示されていることから、新設には慎重になっています。 また、新築については、15,000 平米以上の敷地面積が必要で、用地を確保できるかも不透明な状況です。新築の場合、概算ですが、45億から50億位かかります。
市長は新築するべきと考えているか、考えていないのか。	教育委員会として市長に状況を説明していますが、新築が必要かどうかは、まちづくりの企画部門などと協議していくようにと指示をいただいています。
スクールバスについて、1台につき何名乗りとなって	大型バスの定員は50人前後で、シートベルト着用の

<p>いるか。シートベルトの有無や安全面について。座って乗ることができるのか。</p> <p>将来何台くらいを想定しているのか。</p> <p>スクールバス運行による道路の混雑が予想されるため、乗用車への配慮を検討していただきたい。</p>	<p>着座式で考えています。</p> <p>バスの台数は、現時点で最大８台くらいになることが想定されています。</p> <p>バスの台数が決まりましたら、毎年バス会社と、運行ルートや時間帯について、事前に検証していきたいと思います。</p>
--	--